

不凍水栓柱

D-34M

施工・取扱説明書

保証書付

公益社団法人日本水道協会品質認証センター認証登録品

- この度は、不凍水栓柱をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工・取扱説明書をよくお読みいただき正しく施工し、お使い下さい。
- 本製品は、ハンドル操作をすることにより、流量調節と器具内の水を抜いて凍結を防止する機能を持った水栓柱です。
- この施工・取扱説明書には、保証書が付いておりますので大切に保管して下さい。

施工・取扱説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

安全上のご注意

ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工し、お使い下さい。

- 安全表示について
危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

⚠ 警告	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
⚠ 注意	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

図記号の種類と意味

⊘	してはイケないこと。(行為の禁止)
⚠	注意すること。(注意の喚起)
❗	必ず行うこと。(行為の強制・指示)

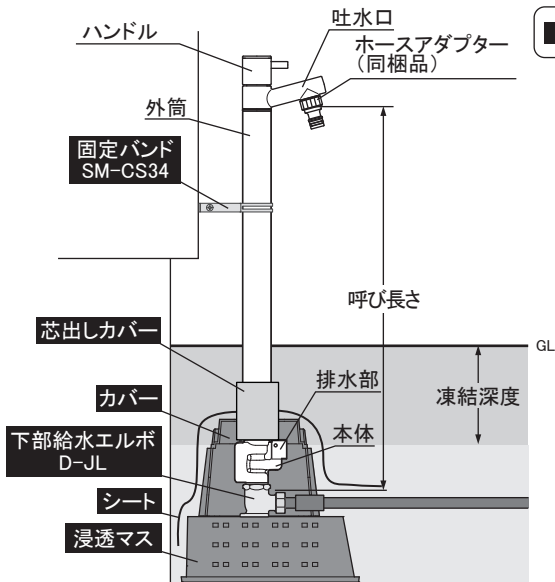
⚠ 注意

- ・説明のない分解はしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・落下等による衝撃を与えないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
- ・保護キャップは配管直前まではずさないで下さい。異物が混入し、作動不良の原因になります。
- ⊘ 本体以外に工具をくわえないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・吐水口や外筒をつかんで無理に回さないで下さい。漏水の原因になります。
- ・竣工検査後、ハンドルで圧抜きをしないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- ・ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。

- ・ステンレス配管を接続する際は、絶縁処理を適切におこなって下さい。電食の恐れがあります。
- ・作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
- ・管軸に対して操作部を垂直・上向きに施工して下さい。作動不良の原因になります。
- ・排水部を凍結深度以下に設置して下さい。埋設が浅いと凍結破損し、漏水の恐れがあります。
- ・排水部周辺は、浸透マス・排水ブロック・砂利・碎石等を用いて、水はけをよくして下さい。水はけが悪いと凍結破損し、漏水の恐れがあります。
- ・ハンドルが確実に回せる空間を確保して下さい。ハンドルが確実に回せないと凍結破損し、漏水する恐れがあります。
- ❗ 施工前、配管接続部の清掃をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- ・施工後、配管内の洗浄をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- ・使用後は、散水ホースをはずして下さい。散水ホースが付いていると、汚水の逆流や凍結破損し、漏水の恐れがあります。
- ・定期的なお手入れをおこなって下さい。ステンレス外筒は耐食性に優れた金属ですが、お手入れをおこなうことで、腐食を未然に防ぐことができます。
- ・仕様の範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等の恐れがあります。

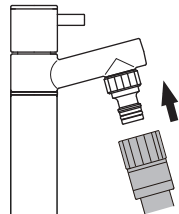
TAKEMURA

施工例と各部名称



オプション

ホースアダプター (同梱品) を取り付けることにより、散水ホースが接続できます。



仕様

使用流体	水道水
使用温度	60℃以下
使用圧力	0.75MPa(7.6kgf/cm ²)以下
水道法性能基準適合(耐圧・浸出性能)	

お手入れの際は

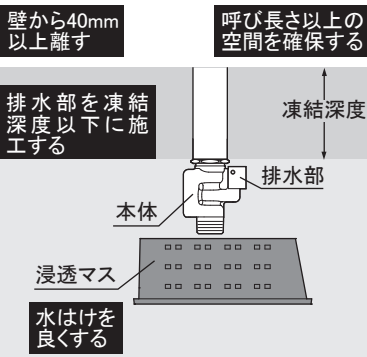
- ・汚れが軽い場合は、水で濡らした柔らかい布やスポンジ等で水洗いし、乾拭きして下さい
- ・汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落としてから水洗いし、乾拭きして下さい

施工方法

1. 配管前に…

- ①メンテナンスのため、上部に口ト一式(内部構造)が抜き出せる場所を選んで下さい。
- ②排水部を必ず凍結深度以下に施工して下さい。
- ③排水が確実に浸透する施工をおこなって下さい。
- ④ハンドルと壁を40mm以上離して施工して下さい。

- ⊘ 排水部をふさがない
- ⊕ 浸透マス・排水ブロック等を使用する



2. エルボの接続

①本体に工具をくわえてしっかり締め付けて下さい。

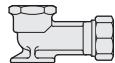
- ❗ 本体接続部を清掃する
- ⊘ 本体以外は工具をくわえない
- ⊘ シール剤を本体内部に入れない
- ⊘ 鋼管継手と本体接続には、管端防食コアを使わない

■オプション

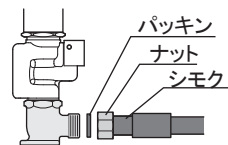
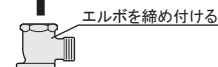
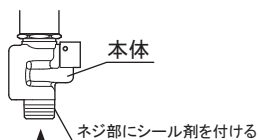
下部給水エルボまたはポリ給水エルボを使うと簡単・確実な施工ができます。



下部給水エルボD-JL



ポリ給水エルボP-JY



❗ 配管接続部を清掃する

3. 配管との接続

- ①配管種類に合わせて、シモク・ナット、継手等を配管に取り付けます。
- ②ナットにパッキンを入れ工具を使って締め付け、エルボと接続します。

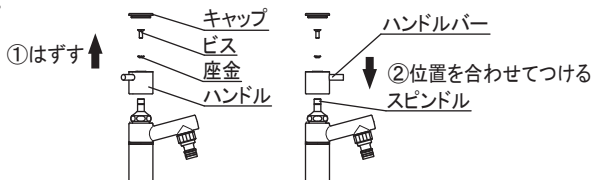
4. 固定バンドの取り付け

①壁面がある場合、固定バンド(オプション)を取り付けるとより安定します。

❗ 埋設が浅い場合やポリエチレン管を使用する場合は、必ず固定バンドを取り付ける

5. ハンドルバー方向の調整

- ①キャップをはずし、ビスをゆるめて座金とハンドルをはずします。
- ②ハンドルバーの向きを合わせてスピンドルに挿入し、座金、ビスで固定した後、キャップを取り付けます。



洗管

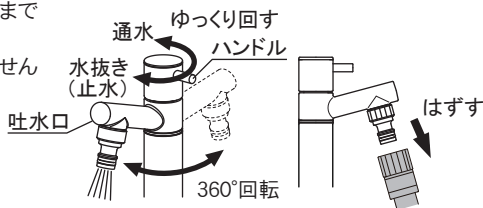
施工後、ハンドルを全開にし、水を流して配管の洗浄をおこなって下さい。

操作方法

ハンドルを左に回すと通水し、右に止まるまで回すと水抜き(止水)します。

※水抜き(止水)から半回転ほど水が出ませんが異常ではありません。

- ❗ 使用後は、散水ホースをはずす
- ⚠ 通水操作直後は吐水口から水が飛び散ることがあります



保証書

※型式	D-34M		
※保証期間	施工日(年 月 日)より2年間		
※お客様	氏名	様	
	住所		
	電話番号	()	
※取扱店 及び 工事店			

取扱店及び工事店様へ：※印欄は必ず記入してお渡してください。

<保証規定>

- 1.施工・取扱説明書に従った正常な状態で、保証期間内に故障した場合は、施工工事店または弊社が無料修理致します。
- 2.保証期間内に故障が発生した場合は、施工工事店にご依頼いただき、本書をご提示下さい。
- 3.保証期間内でも、次の場合は有料となります。
 - ①施工・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - ②お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、特別な環境等による故障および損傷。
 - ④製品の凍結による故障および損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書に施工年月日・お客様名・取扱店及び工事店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 4.保証期間を過ぎてから修理をご依頼になる場合も、本書をご提示下さい。
- 5.本書は再発行いたしません。大切に保管して下さい。

本書はここに明示した期間・条件のもとにおいて無料保証をお約束するものです。

株式会社 竹村製作所

本社/〒381-0017 長野県長野市小島127

お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことをご知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

株式会社 竹村製作所

支店・営業所/札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル
 0120-107210
イーナフター

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00